

# Weekly Bulletin 2017-2018



RI会長  
イアン H.S. ライズリー



ロータリー：  
変化をもたらす

## 静岡東ロータリークラブ

会長／高田雅司 幹事／川崎依子

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 木曜日 12:30～13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
高田雅司

## 第 2827 回例会

平成 29 年 9 月 28 日 天候 曇

《司 会》 川崎 依子君

《合 唱》 「手に手つないで」「静岡東ロータリー」

《BGM》 西島三重子のベスト・セレクション  
「池上線」「のんだくれ」等

《ゲスト》 なし

《ビジター》 なし

### 《本日のお祝い》

お誕生日  
該当者なし

結婚記念日  
10月4日 臼井 満 君

### 《会長挨拶要旨》

高田 雅司 会長



皆さん、こんにちは。本日はクラブフォーラム「ロータリーの友」として、鈴木広士会員にお話を頂きます。

さて今年度の RI 会長のテーマは『ロータリー;変化をもたらす』となっておりますが、我々の属します第 2620 地区も改革を進めております。一番大きな変更点は分区の再編であります。これまで第

2620 地区は山梨が 4 つの分区に、静岡は 7 つの分区に分かれて編成されておりました。それを次年度より山梨を 3 つのグループに、静岡は 5 つのグループに再編いたします。静岡市と浜松市の政令市に属するグループと、その間に属するグループ、又、東部地域は三島を含む伊豆地域のグループと、沼津、富士、富士宮を中心とした富士山周辺のグループの都合 5 つのグループに再編されます。

静岡市内の 12 クラブは第三グループに属し、これまでの第四分区の 9 クラブから、第五分区に属していました、静岡、静岡西、静岡北の 3 クラブを加えて構成されることとなります。期首での会員数は 317 名から 506 名

と増加します。

IM の開催などについても、その内容など今後協議し改革を進めなければなりません。又、ガバナー補佐の選出についても新たにそのルール作りを求められました。

直近の次年度は静岡 RC が最古参クラブとしてのプライドで受けることに了承しましたが、翌年以降の順番について会長監事会において協議を重ねました。特に清水クラブと当静岡東クラブ（一昨年の由利ガバナー補佐の選出）は直近に選出しておりますので、これまでの第四分区の順番に、新しく加わる 3 クラブを入れた順番をとの要望案を提案しましたが、最終的に清水 RC が設立年度順でのガバナー補佐選出を受諾した為、当クラブにおいても設立年の順番でのガバナー補佐選出に合意せざるを得ませんでした。

結果として 3 年後には当クラブよりガバナー補佐の選出をしなければなりません。クラブ数も増えグループ内の所属会員数も 60% も増加するわけですからガバナー補佐の役割、責任についてや、前述しましたグループでの IM 等の活動の内容についても改革を進めなければなりません。しかし現段階ではその結論は出ておりません。今年度の分区としての大きな課題であります。

又、クラブ内に目を移しますと年当初に掲げさせていただいたメインテーマ“親睦”と“奉仕”を活性化、実現するには会員の増強が必須であります。先日も中嶋委員長、神野リーダーを中心に、肥田委員、大角委員、川崎幹事も加わり会員増強委員会を開催し、具体的な戦略会議をもちました。今年度会員数 60 の実現を目指しておりますが、増強委員の活動・努力だけでは、なかなか実現も難しいものがあります。是非皆様の御協力を頂き目標の達成を成したいと考えます。よろしく願い致します。

又、次年度の杉田年度には静岡東ロータリー創立 60 周年の一大事業がございます。現在準備委員会を編成し肥田委員長、杉田次期会長を中心に事業の企画立案中でございます。具体的に計画が固まってきますと皆様にも具体的な活動協力をお願いすることになります。こちらへの会員全員の協力もよろしく願い致します。

以上、直近での地区等での動きについての報告と

当クラブでの活動へのご協力をお願いし、会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

## 《クラブフォーラム》

### 「ロータリーの友」

鈴木 広士 君



9月は「ロータリーの友」月間です。1920年10月東京ロータリークラブが発足し、戦後1地区だった日本のロータリークラブが2地区に分割されたのが1952年7月。その少し前の地区大会で、分割後の2地区が情報を共有できるようにと雑誌の創刊が決まり1953年1月に「ロータリーの友」が創刊されました。かけそば1杯が20

円の当時、定価は100円でした。

ロータリアンは、その地域で国際ロータリーから指定されているロータリー地域雑誌、または「The Rotarian」を購読する義務がありますが「ロータリーの友」は1980年7月号からロータリー地域雑誌の指定を受けました。現在の発行部数は95,500部です。

ロータリー地域雑誌には守らなければいけない規則がいくつかあります。7月号の表紙に新年度の国際ロータリー会長の写真を掲載すること「The Rotarian」の記事の中から指定された記事を翻訳し転載すること(RI指定記事)等です。RI指定記事には目次やタイトルに「RI」のロゴが入れています。

「ロータリーの友」最新号(9月号)では、2018年ロータリー国際大会の開催地であるトロントに関連し、国際ロータリー会長メッセージとして「誰もが楽しめるトロント」、そして「The Capital of nice 温かいおもてなし」というRI指定記事が掲載されています。

次は紙面のスタイルについてです。記事の横組み・縦組みは、内容に応じて使い分けられています。

横組みの場合、RI指定記事、会員の関心が高いテーマに関する特集等、ロータリー地域雑誌としての公式的な意味合いの記事となっています。

縦組みの場合、日本のロータリアン同士の懸け橋となる記事で、投稿が中心です。

今年度から新コーナーが3つ立ち上がりましたので紹介します。

1つ目は、「NEW GENERATION」のコーナーです。ロータリーのプログラムに参加経験のある若い人に、将来の夢、今取り組んでいること等を語ってもらうコーナーです。毎月個性豊かな若者たちが登場し、最新号では「会社を大きくしたい」、「世界のリーダーを目指して」と題した記事が掲載されています。

2つ目は「私の一冊」です。「卓話の泉」の下の段に、人生を変えた一冊、最近読んで感動した本等、会員おすすめの本が紹介されています。

3つ目は「声」です。掲載記事に一言、感想を伝えるコーナーで、10月号からのスタートとなります。

新コーナーではありませんが、「ロータリーの友」で継続されているものもいくつか紹介します。

「心は共に」は東日本大震災直後からスタートしました。震災から6年以上が経過しましたが、まだ多く

のクラブや地区が支援活動を続けています。東北の復興支援活動に加え、2016年4月に発生した熊本地震2017年7月の九州北部豪雨など、自然災害に対するロータリアンの活動を取り上げています。

「クラブを訪ねて」は縦組みのコーナーですが、好評を得ていると聞いています。特徴のある活動をしているクラブ、元気のいいクラブなどを取り上げ、プロのライターとカメラマンが取材をし、記事にしています。ちなみに最新号では「一騎当千の女性メンバーがひしめく」と題して、会員の80%が女性会員という東京中央新ロータリークラブが紹介されています。

「パズル de ロータリー」は、毎回答えがロータリーに関係あるものとなっており、どなたでも楽しく取り組むことができます。

「ロータリーの友」ウェブサイトでは「友愛の広場」「ロータリー・アット・ワーク写真編」「ロータリー・アット・ワーク文章編」「わがまちの味」「声」に投稿ができます。また、有料購読者に限定されますが「ロータリーの友・電子版」の閲覧も可能ですので活用してみてください。

以上「ロータリーの友」には、ロータリーに関するさまざまな情報が掲載されています。そして誌面はロータリアンの活動や意見から成り立っています。

今後、我が静岡東ロータリークラブの奉仕活動も投稿していきたいと思いますが、是非皆さまからも投稿をお願いします。

より良い「ロータリーの友」にするために、ご協力をお願いいたします。

## 《スマイル報告》

伊藤 洋一郎君 北原ミレイと佐々木秀美のコンサート楽しみました。柴田会員感謝です。チャリティー金の受け渡しのときの川崎会員、カッコ良かったです。

鈴木 広士 君 8月末から、毎週の例会がごとごとく会社の行事と重なり、今月は一か月ぶりに出席しました。が、いきなり、クラブフォーラムとして、雑誌「ロータリーの友」の紹介をさせていただくこととなりました。にわか勉強のため、お聞き苦しい点多々あったかと思いますが、ご容赦ください。

臼井 満 君 結婚記念日のお祝いありがとうございました。計算すると結婚して22年経過していました。これからも無事に続くようにがんばります。

## 《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
9/28	55(52)	39	13	-	-	-
9/21	55(53)	37	16	-	-	-
9/15	55(52)	36	16	8	8	84.61%

(会報作成 花房 善之)